

25日機輸通投第297号
平成26年3月11日

国際通商投資委員会
プラント輸出総合対策委員会
貿易関連環境問題対策委員会
海外再生可能・新エネルギー対策WG
海外環境プロジェクトWG
委員各位

日本機械輸出組合
理事 衣笠 和郎

WTO 環境物品交渉に関する説明会開催について

拝啓 時下ますますご清祥のこととお慶び申し上げます。

平素より当組合の委員会・WGの活動に、ご参画、ご理解、ご協力を賜り、誠にありがとうございます。

首記の件、一部委員の方には委員会あるいはWGの折りに、また当組合からのメールご案内にて、我が国や米国・EUを含むWTO加盟の14カ国・地域が、2014年1月24日、プルリ（有志国）による環境物品自由化交渉を開始することにつき、共同声明を発表した旨、お伝えしております。

交渉の具体的開始時期については共同声明の中で触れられてはいないものの、今春以降、実質的に交渉に入っていくことが予想され、当組合も交渉開始に向けて「環境物品自由化交渉要望品目リスト」を2月末に経済産業省に提出したところであります。

我が国政府も本件交渉については積極的対応が不可欠と認識しており、交渉当初より積極的に参加して、WTO情報技術協定（ITA）拡大交渉同様、我が国が交渉のイニシアティブを取るべきとのお考えであります。同時に、現在参加表明している14カ国・地域および対象品目の拡大を図るため、政府間同士の連携と併せて、産業界も連携して環境物品交渉を盛り立てていくことが必要となっております。

こうした中で、今般、本件環境物品交渉をジュネーブにてご担当される経済産業省 通商政策局 通商機構部 通商交渉調整官の西脇 修様をお迎えして、WTOプルリによる環境物品交渉開始に至る経緯、今後の展開予想、交渉妥結時のメリットならびに自由化目標達成のために政府・産業界双方で必要なこと等について、ご説明いただくこととなりました。

当組合におきましては、今後環境物品交渉について、国際通商投資委員会、プラント輸出総合対策委員会、貿易関連環境問題対策委員会、海外再生可能・新エネルギー対策WG、および海外環境プロジェクトWGを中心に対応していきたいと考えておりますので、本件説明会のご案内を差し上げる次第です。委員各位におかれましては、万障お繰り合わせの上、ご出席くださいますようお願い申し上げます。

敬具

記

- 日 時： 平成26年3月26日（水）10：00～11：30（開場9：45）
- 会 場： 機械振興会館6階 6D-1・2・3会議室
〒105-0011 東京都港区芝公園3-5-8

<http://www.jspmi.or.jp/kaigishitsu/access.html>

- プログラム： 1. 「WTO 環境物品交渉について」
経済産業省 通商政策局 通商機構部 通商交渉調整官 西脇 修 氏
- 2. 質疑応答・意見交換
- お申込方法： 説明会にご参加いただく方は3月24日（月）までに当組合ホームページ（<http://www.jmcti.org/jmchomepage/semminar/index.htm#wto>）からお申込みください。なお、定員になり次第、締め切りを繰り上げる場合がございますので、予めご了承ください。
- キャンセル方法： 3月25日（火）までに、下記事務局までご連絡ください。
※受付にあたり、受付票の発行はございません。
※説明会当日は、受付にお名刺をお渡しくださるようお願い致します。

以上

ご不明な点がございましたら、下記事務局までご連絡下さい。

日本機械輸出組合 通商・投資グループ 谷口、^{くらもと}庫元、和田

Tel 03-3431-9348、Fax 03-3436-6455、mailto: tohshi@jmcti.or.jp